

# 平成30年7月豪雨災害 竹原市復旧・復興プラン 「#がんばろう竹原」

【進捗状況説明書 令和2年7月末時点】

令和2年9月



竹原市

## 目次

1	復旧・復興プラン体系	1
2	基本方針	1
3	市民一丸となる合い言葉	1
4	プランの体系図	1
5	進捗状況	2
	(1) 実施施策1「くらしの再建」	2
	① 地域支え合いセンターの運営（被災者の相談支援）	2
	② 被災者の生活支援・再建（住宅の確保）	3
	③ 被災者の生活支援・再建（被災住宅の応急修理）	3
	④ 宅地内土砂等の撤去	3
	⑤ 災害廃棄物の処理	3
	⑥ その他の事業	3
	(2) 実施施策2「まちの復旧」	6
	① 公共土木施設等の復旧（河川，道路，がけ崩れ）	6
	② 公共土木施設等の復旧（公園）	6
	③ 農地・農業用施設等の復旧（農地，農業用施設，林道）	6
	④ 水道施設等の復旧	6
	⑤ 農業振興対策	6
	⑥ 商工業・観光等の復興支援	6
	【参考】広島県による砂防・急傾斜地・治山対策	7
	○ 災害に関する各種減免制度による支援	8
	(3) 実施施策3「そなえの強化」	10
	○ 地域防災計画の見直し等	10

# 1 復興・復旧プラン体系

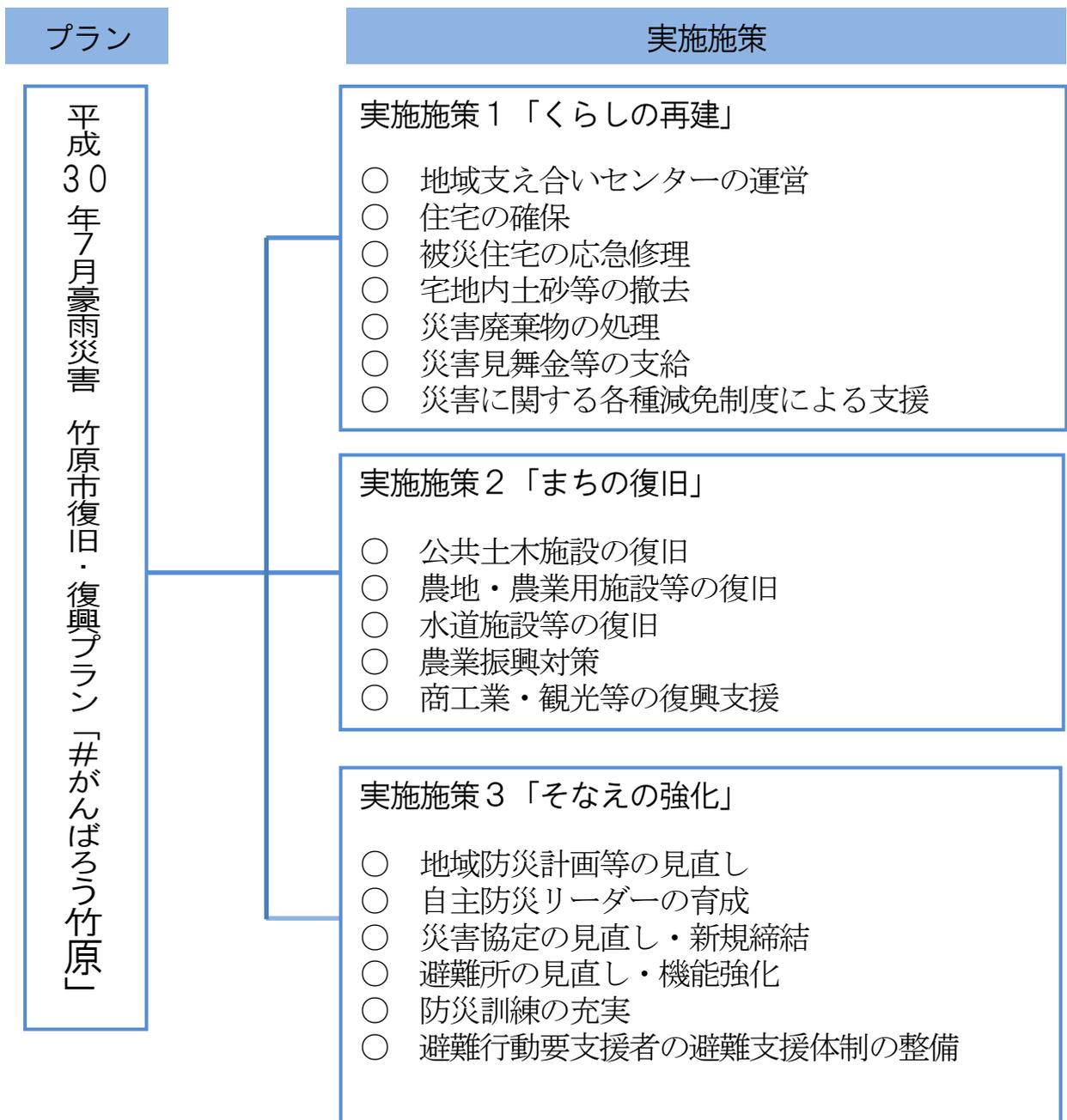
(基本方針)

みんなで作る！元気・笑顔あふれる強い竹原市の実現

(市民一丸となる合い言葉)

#がんばろう竹原

(プランの体系図)



## 2 進捗状況

### (1) 実施施策1「くらしの再建」

- 平成30年10月に開設した「地域支え合いセンター」において、被災者の見守り・相談支援、サロン活動によるコミュニティづくり、心のケアチームの専門家による心のケアの実施などに取り組んでいる。
- 被災者の生活支援については、被災した60戸に対して、応急修理費用の一部を負担した。
- 災害廃棄物処理については、今後の災害対応に備えるため、災害廃棄物処理計画を策定した。
- 県の義援金等については、令和2年7月末に第5次までの支給を完了している。

取組項目	これまでの取組状況など
地域支え合いセンターの運営（被災者の相談支援）	<p>1 令和元年度の実績</p> <p>(1) 平成30年10月に「竹原市地域支え合いセンター」を保健センター内に設置し、被災者ごとの個別支援計画に基づき個別訪問や、被災地域の巡回訪問、必要に応じた支援者によるケース検討会などを実施している。</p> <p>【令和元年度の訪問等の実績（令和2年3月末）】</p> <p>対象世帯数 271世帯            （重点見守り0世帯，通常見守り6世帯，不定期見守り41世帯，必要なし224世帯）            見守り・相談支援件数 延べ 1,014件（うち不在222件）            具体的支援(医療機関連携、行政機関等への付き添い等 29件)</p> <p>(2) 「広島こころのケアチーム」と合同で、こころの健康相談会を実施した。（参加者数34人）</p> <p>(3) サロン及び自主グループ等においてトイレマネージメントの啓発を実施した。（6か所 128人）</p> <p>(4) コミュニティづくりの支援について、個別訪問で被災者に、最寄りのサロン活動やたけはらはつらつ体操を行うグループなどを紹介し参加を促した。</p> <p>2 令和2年度の実績</p> <p>(1) 被災者ごとの個別支援計画に基づき個別訪問や、被災地域巡回訪問、必要に応じた支援者によるケース検討会などを実施している。</p> <p>【令和2年度の訪問等の実績（令和2年7月末）】</p> <p>対象世帯数 277世帯            （重点見守り0世帯，通常見守り5世帯 不定期見守り41世帯，必要なし231世帯）            見守り・相談支援件数 延べ457件（うち不在108件）            具体的支援（福祉バス時刻表の資料提供と説明，作品展示の連絡調整・搬入，再建に必要な融資制度等の資料提供と郵送，相談の仲介等）12件</p> <p>(2) 「広島こころのケアチーム」と連携し、同行訪問や関係機関への引継ぎへ向けたケース検討会を実施している。</p> <p>(3) コミュニティづくりの支援について、個別訪問で被災者に、最寄りのサロン活動や竹原はつらつ体操を行うグループを紹介し参加を促した。</p> <p>(4) 被災者の趣味を通して、充実した生活を送れるよう関係機関と連絡調整した。</p> <p>(5) 被災支援の状況を市社協の「福祉だより」や県社協「福祉ひろしま」</p>

取組項目		これまでの取組状況など
		<p>への掲載し、地域支え合いセンターの取り組みを紹介した。</p> <p>(6) 被災場所から転居した世帯が地域になじみ、コミュニティづくりへつながるよう、地域交流センターや民生委員等関係機関の協力を得て、交流会を9月上旬に計画している。</p> <p>➤令和2年度をもってセンター事業が終了する予定であるため、引き続き支援を要する被災世帯について既存の相談支援機関等に引継ぎ、被災者生活の再建支援等に取り組む体制を整える。</p>
被災者の生活支援・再建（住宅の確保）		<ul style="list-style-type: none"> <li>市営住宅に加え、県及び国と連携して、県営住宅や国家公務員宿舎を被災者に無償で提供し、22戸45名の仮住宅を確保した。 市営住宅：12戸 22名 県営住宅：8戸 16名 国家公務員宿舎：2戸 7名</li> <li>入居期間を延長し、現在1戸5名が入居している。</li> </ul>
被災者の生活支援・再建（被災住宅の応急修理）		<ul style="list-style-type: none"> <li>被災者が被災した住宅（半壊以上）で再び生活を送るために、被災した60戸に対して、応急修理費用の一部を負担した。</li> <li>竹原市ホームページによる広報や、宅地内土砂の撤去担当と連携して、応急修理に関する制度について周知を図った。</li> </ul> <p>➤今年度中に受付終了予定（時期未定）</p>
宅地内土砂等の撤去	市撤去	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災者からの申請を受け付け、宅地等に流れ込んだがれきや土砂等の撤去、土砂流入による被災家屋（半壊以上）を撤去した。</li> </ul> <p>申請件数：134件 撤去完了件数：134件</p> <p style="text-align: right;">完了</p>
	費用償還	<ul style="list-style-type: none"> <li>宅地等に流れ込んだ土砂等について、既に個人で撤去した被災者から申請を受け付け、撤去に要した費用を償還した。</li> </ul> <p>申請件数：66件 ※すべて償還済み</p> <p style="text-align: right;">完了</p>
	仮置き場（竹原工業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害廃棄物の処分や搬出を行い、平成30年12月に仮置き場からの撤去を完了した。</li> </ul> <p style="text-align: right;">完了</p>
	査定	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年12月、国土交通省の査定を完了した。</li> <li>平成31年1月、環境省の査定を完了した。</li> </ul> <p style="text-align: right;">完了</p>
災害廃棄物の処理	被災現場	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災現場における片づけ・搬出や解体建設廃棄物・廃棄物土砂の搬出を実施し、平成31年3月に完了した。</li> </ul> <p style="text-align: right;">完了</p>
	一次仮置き場	<ul style="list-style-type: none"> <li>一次仮置き場である浄化センターに持ち込まれた災害廃棄物令和元年5月末に処理を終了した。</li> </ul> <p style="text-align: right;">完了</p>
	二次仮置き場	<ul style="list-style-type: none"> <li>一次仮置き場から事業者の廃棄施設に直接搬送したため、二次仮置き場での処理は不要となった。</li> </ul> <p style="text-align: right;">完了</p>
その他	県見舞金	<ul style="list-style-type: none"> <li>住家の全壊25件、半壊（大規模半壊含む）317件、合計342件を県に進達し、県から見舞金の交付を受けた。</li> </ul> <p style="text-align: right;">完了</p>
	市見舞金	<ul style="list-style-type: none"> <li>住家の全壊25件、半壊（大規模半壊含む）317件、床上浸水30件、合計372件を受け付け、完了した。</li> </ul> <p style="text-align: right;">完了</p>

取組項目		これまでの取組状況など
その他	災害義援金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・死者6名、住家の全壊25件、半壊317件、床上浸水30件に対して総額5億500万円を配分した。</li> <li>・義援金受付期間を令和3年6月末までに延長した。</li> </ul>
	災害弔慰金及び災害障害見舞金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・死者6名の遺族に対して災害弔慰金として総額1,750万円を支給した。</li> <li>・災害障害見舞金については、対象者がなく支給実績はない。</li> </ul> <p>➤今後、災害関連死及び災害障害見舞金の対象と思われる事案が発生した場合は、適宜対応する。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">完了</div>
	災害援護資金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住家の半壊世帯2件に対し、総額270万円（住家再建費用：170万円 家財購入費用：100万円）を貸し付け、令和2年度までの3年間無利子の措置を実施している。</li> <li>・令和3年度からの償還開始に合わせて、利子補給補助を実施する予定。</li> </ul>
	被災者生活支援金（基礎支援金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住家の全壊24件、大規模半壊35件、半壊解体9件、合計68件について、県を通して被災者生活再建支援法人に進達し、総額4,650万円の交付を受けた。</li> </ul> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">今回報告で完了</div>
	被災者生活再建支援金（加算支援金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住家の全壊13件、大規模半壊19件、半壊解体10件、合計42件について県を通して被災者生活再建支援法人に進達し、令和2年7月末現在、総額4,925万円の交付を受けた。</li> </ul> <p>➤令和3年夏で終了予定</p>
	災害廃棄物処理計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時に備え、災害廃棄物の迅速かつ適切な処理を目的として、令和2年3月に災害廃棄物処理計画を策定した。</li> </ul> <p>（主な内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国、県、他市町、民間団体との連携</li> <li>・仮置場の選定</li> <li>・処理フロー</li> </ul>

【竹原市地域支え合いセンターによる訪問】



【ロードマップ】

7月末時点

項目	平成30年度 (2018)	平成31年度 令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
竹原市地域支え合いセンター	<p>地域支え合いセンターの設置・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被災者の見守り, 巡回訪問</li> <li>・相談支援, 専門機関へのつなぎ等による生活再建支援</li> </ul>		
被災者の住宅確保	<p>入居受付</p> <p>公営住宅等への入居(最長1年)</p>		
被災住宅の応急修理		<p>応急修理</p> <p>申請受付</p>	
市撤去	<p>申請受付</p> <p>現地調査</p>		
費用償還	<p>申請受付</p> <p>現地調査</p>		
仮置場(竹原工業・流通団地)	<p>仮置場設置</p> <p>処分・搬出</p> <p>片付</p>		
被災現場	<p>片づけ・搬出</p> <p>解体建設廃棄物・廃棄物混入土砂の搬出</p>		
一次仮置き場(搬出, 撤去)	<p>搬出</p> <p>撤去</p>		
見舞金受付・支払			
被災者生活再建支援金(基礎支援金)の受付(H31.8迄)			
被災者生活再建支援金(加算支援金)の受付(H33.8迄)			

## (2) 実施施策2「まちの復旧」

- 平成31年4月に、市内に土木技師を中心メンバーとする、公共インフラ復旧復興推進プロジェクトチームを編成し、推進している。
- 河川・道路等公共施設については、優先順位をつけて順次工事に着手している。
- 農地・農業用施設等については、優先順位をつけて順次工事に着手している。

取組項目		これまでの取組状況など																																				
公共施設等の復旧状況		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>採択 件数</th> <th>設計中</th> <th>契約済 工事中</th> <th>復旧完了 件数</th> <th>主な箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川・道路・ 橋梁</td> <td>162</td> <td>14</td> <td>64</td> <td>84</td> <td>上成井橋, 市道黒滝線, 大福地西谷線</td> </tr> <tr> <td>がけくずれ</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>片山谷地区, 高山地区</td> </tr> <tr> <td>公園</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>パンプ・ジョイ・ハイランド, 的場公園</td> </tr> <tr> <td>市営住宅</td> <td>30</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>30</td> <td>上市・大王・柏市営住宅</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>203</td> <td>14</td> <td>68</td> <td>121</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	採択 件数	設計中	契約済 工事中	復旧完了 件数	主な箇所	河川・道路・ 橋梁	162	14	64	84	上成井橋, 市道黒滝線, 大福地西谷線	がけくずれ	9	0	4	5	片山谷地区, 高山地区	公園	2	0	0	2	パンプ・ジョイ・ハイランド, 的場公園	市営住宅	30	0	0	30	上市・大王・柏市営住宅	計	203	14	68	121	
項目	採択 件数	設計中	契約済 工事中	復旧完了 件数	主な箇所																																	
河川・道路・ 橋梁	162	14	64	84	上成井橋, 市道黒滝線, 大福地西谷線																																	
がけくずれ	9	0	4	5	片山谷地区, 高山地区																																	
公園	2	0	0	2	パンプ・ジョイ・ハイランド, 的場公園																																	
市営住宅	30	0	0	30	上市・大王・柏市営住宅																																	
計	203	14	68	121																																		
農地, 農業用施設等の復旧 状況		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>採択 件数</th> <th>設計中</th> <th>契約済 工事中</th> <th>復旧完了 件数</th> <th>主な箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地・農業施設</td> <td>116</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>65</td> <td>西野町赤坂地区, 東野町青田地区</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>三津仁賀林道</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>117</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>66</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	採択 件数	設計中	契約済 工事中	復旧完了 件数	主な箇所	農地・農業施設	116	26	25	65	西野町赤坂地区, 東野町青田地区	林道	1	0	0	1	三津仁賀林道	計	117	26	25	66													
項目	採択 件数	設計中	契約済 工事中	復旧完了 件数	主な箇所																																	
農地・農業施設	116	26	25	65	西野町赤坂地区, 東野町青田地区																																	
林道	1	0	0	1	三津仁賀林道																																	
計	117	26	25	66																																		
水道施設等の復旧状況		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>採択 件数</th> <th>設計中</th> <th>契約済 工事中</th> <th>復旧完了 件数</th> <th>主な箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管路</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>田万里地区, 国道432号 新庄地区</td> </tr> <tr> <td>施設</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>東野水源地急速濾過器</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	採択 件数	設計中	契約済 工事中	復旧完了 件数	主な箇所	管路	4	0	1	3	田万里地区, 国道432号 新庄地区	施設	2	0	0	2	東野水源地急速濾過器	計	6	0	1	5													
項目	採択 件数	設計中	契約済 工事中	復旧完了 件数	主な箇所																																	
管路	4	0	1	3	田万里地区, 国道432号 新庄地区																																	
施設	2	0	0	2	東野水源地急速濾過器																																	
計	6	0	1	5																																		
農業振興 対策	経営体育成支 援事業	<p>・農機具の修繕等について、平成30年度において23経営体から80件の相談を受け付けた。</p> <p>➢平成30年度に17経営体71件、令和元年度に6経営体9件、相談を受けた23経営体80件の復旧をすべて完了した。</p>																																				
商工業・ 観光等の 復興支援	グループ補助 金	<p>・市内で11グループの計画が提出され、7社が総額約1,620万円の補助金の交付を受けた。</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid red; padding: 2px;">完了</div>																																				
	商店街賑わい 創出事業	<p>・災害により消費が縮小していた、市内3商店街、かぐや姫スタンプ会に、賑わい創出補助金申請に係る手続き等を支援した。</p>																																				
	観光プロモーション	<p>・被災からの復興状況について、県と連携して積極的な情報発信を実施した。</p> <p>・市内の若者が企画実施した復興音楽イベント事業について、補助金を交付し支援した。</p> <p>・運行を休止していたJR呉線の再開イベントに参加し、その状況を情報発信した。</p>																																				

【参考】広島県による砂防・急傾斜傾斜地・治山対策

取組項目	これまでの取組状況など
砂防・急傾斜地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防・急傾斜・治山施設整備計画で、45か所が採択</li> <li>・うち、砂防・急傾斜・治山(県)36件(緊急事業が16件、激特事業が24件)について、緊急事業の16件が工事契約済み。(契約箇所：砂防4件、急傾斜4件、治山8件)</li> </ul>
治山	<p>主な緊急事業の進捗状況として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急砂防事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>中条川(東野町)、令和2年5月29日に本提施工完了。</li> <li>仮屋谷川(港町5丁目)、令和2年3月31日緊急事業分が概成。</li> </ul> </li> <li>・緊急急傾斜地崩壊対策事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>下仁賀地区(仁賀町)、令和2年6月25日に法面工を施工完了。</li> <li>観音谷地区(吉名町)、令和2年6月30日に法面工を施工完了。</li> <li>小平方地区(吉名町)、令和2年7月31日に法面工を施工完了。</li> </ul> </li> </ul> <p>治山等他の復旧箇所についても、全て契約済み、完成に向けて施工中。</p> <p>➤県工事が円滑に進行できるよう、今後とも地域との調整に取り組む。</p>

【市道 栃谷線(仁賀町)の状況】



▲被災直後



▲復旧後

【中光川(田万里町)の状況】



▲被災直後



▲復旧後

○ 災害に関する各種減免制度による支援

減免等の対象	減免者数	担当課	減免等の期間
市民税	319件	税務課	平成30年度
固定資産税	329件		
国民健康保険税	147件	市民課	平成30年7月～令和元年6月
後期高齢者医療保険料	230人		平成30年7月～令和元年6月
国民年金保険料（免除）	13人※		平成30年6月～令和2年6月
国民健康保険の一部負担金	186人		平成30年7月～令和元年6月
後期高齢者医療保険の一部負担金	191人		令和元年7月4日まで受付
障害福祉サービス等利用者負担額	対象者なし	健康福祉課	平成30年度
障害児通所支援等利用者負担額	対象者なし		
障害者総合支援法による補装具に係る自己負担額	対象者なし		
介護保険料	355人		平成30年7月～令和元年6月
介護サービス利用料	86人		平成30年7月～令和元年6月
保育所等の保育料	5人	社会福祉課	平成30年7月～令和元年6月
放課後児童クラブ保護者負担金	10人		平成30年度
水道料	1,851件	水道課	平成30年度中の該当月
下水道料	2件	下水道課	

※ 申請ベース

○ リ災証明の発行状況

申請件数	調査件数	発行件数	損壊なし
697	697	697	0

○ リ災証明発行件数の内訳

区分	全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水	床下浸水	半壊に至らない	総数	備考
住家	35	44	335	35	232	16	697	
非住家	29	15	98	6	6	4	158	

項目	平成30年度 (2018)	平成31年度 令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
河川	応急対策 査定設計 査定 実施設計 復旧工事(優先度の高いものから)		
道路	応急対策 査定設計 査定 実施設計 復旧工事(優先度の高いものから)		
がけ崩れ	応急対策 設計 対策工事(優先度の高いものから)		
バンブー・ジョイ・ハイランド 的場公園	応急対策 査定設計 査定 工事		
農地	地元意向確認 査定設計 査定 実施設計 復旧工事		
農業用施設	地元意向確認 査定設計 査定 実施設計 復旧工事(優先度の高いものから)		
林道	応急対策 査定設計 査定 復旧工事		
管路(水道)	応急対策 設計 工事(関係機関と連携して実施)		
施設(水道)	応急対策 設計 工事(関係機関と連携して実施)		
経営体育成支援事業	被災農業用施設等の 復旧補助金の交付		
グループ補助金	グループ申請 グループ認定 補助金申請 交付決定 確定 支払 共同事業		共同事業
商店街にぎわい創出事業	補助金 交付決 確定 支払		
観光プロモーション	観光プロモーション		

### (3) 実施施策3「そなえの強化」

- 国の防災基本計画や、広島県地域防災計画の修正をふまえ、令和2年7月に竹原市地域防災計画を改訂した。
- 災害発生時において必要な物資等の提供に関する災害応援協定について、新たに5企業と締結した。
- 活性化が必要な自主防災組織に対し、広島県自主防災アドバイザーを派遣し、防災出前講座の開催や図上訓練を実施した。
- 広島県の避難の呼びかけ体制づくり事業を活用し、忠海東町自治会連合において、図上訓練や避難訓練を実施し避難の呼びかけ体制を構築した。県が作成した「避難の呼びかけ体制づくりマニュアル」を活用し、他団体においても呼びかけ体制の構築に取り組んでいる。
- 広島県と連携し、避難行動につながる避難所環境等の検討や、自主防災組織による避難の呼びかけ体制構築の加速化を図る。

取組項目	これまでの取組状況など
地域防災計画等の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の防災計画や、令和2年5月に改正された広島県地域防災計画の修正内容を反映させた、竹原市地域防災計画の改正案を竹原市防災会議（書面開催）で審議し、承認されたため、令和2年7月に竹原市地域防災計画を改訂した。</li> </ul>
地域防災リーダーの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で自主防災活動に取り組まれている役員等を対象とした講演会を開催した。 R2.2.16 演題：東日本大震災から学ぶ避難所運営の実態「自助・共助（近所）の力」 内容：避難所運営に携われた中での問題や対応。地域コミュニティの大切さ 参加：77名</li> <li>・自主防災組織の育成を強化するため、県の事業を活用して、活動が活発でない自主防災組織に広島県自主防災アドバイザーを派遣し、防災講座や図上訓練を実施した。 平成30年度…田万里町協働，忠海第1協働 令和元年度…荘野協働</li> <li>・令和2年度は、県の事業を活用して、自主防災組織による避難の呼びかけ体制の構築に取り組んでいる。 令和元年度支援…忠海東町自治会連合</li> <li>➤引き続き、県の事業を活用して自主防災組織の育成支援に取り組む。</li> </ul>
災害協定の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次のとおり災害支援協定を締結した。 R1.9月 ヤフー(株) R2.3月 (株)ゼンリン，太陽工業(株) R2.5月 瀬戸内カートン(株) R2.7月 (株)セトウチ</li> <li>➤引き続き、企業等と災害時の支援について提携拡大を進める。</li> </ul>
避難所の見直し・機能強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時の対応等に関する検証結果を踏まえて、避難所の開設に係る考え方を整理した。</li> <li>・令和元年11月に避難所運営マニュアルを策定した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策のため、職員向けに避難所運営マニュアルを作成した。また、消毒液や簡易間仕切り等の感染症対策物品を配備した。</li> </ul>

取組項目	これまでの取組状況など
防災訓練の実施	<p>次の訓練を実施した。</p> <p>1日時：R1.11.27            内容：大雨，洪水を想定した災害図上訓練を実施し，災害対策本部の運営や初動対応を確認した。            参加：約 50 名（市災害対策本部，広島県，防災関係機関）</p> <p>2日時：R2.2.7            内容：ラストマイル物資輸送訓練を実施し，物資拠点から避難所への救援物資の配送等を確認した。            参加：約 20 名</p> <p>竹原市総合防災訓練については，新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び訓練参加者の安全確保のため，中止した。</p>
避難行動要支援者の避難体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹原市災害時避難行動要支援者避難支援プランに基づき，独自に避難行動要支援者台帳を整備している仁賀町協働のまちづくり協議会と名簿の取扱いに係る協定を締結した。</li> <li>・要配慮者利用施設の管理者に対し，避難確保計画の作成にむけた説明会を開催し，洪水，土砂災害の対象となる 47 施設のうち 43 施設が避難確保計画を作成した。（施設：医療，高齢者，障害者施設。学校，保育所，幼稚園等）</li> </ul>
総合防災マップの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川氾濫の浸水情報と土砂災害危険箇所，避難場所等に係る情報を住民にわかりやすく提供し，平常時から広く市民の防災意識の向上を図るため，竹原市総合防災ハザードマップを作成し，令和元年 12 月全戸へ配布した。</li> <li>また，ハザードマップの普及，防災意識の啓発を目的とした「防災ハザードマップ説明会」を令和 2 年に住民自治組織 5 団体，自治会 1 団体に対し実施した。</li> </ul>
出前講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各地で出前講座を開催し，地区ごとに危険箇所を示しながら，避難情報が発令された際に取りるべき行動や災害時の気象情報などの収集方法について，周知している。</li> </ul> <p>平成30年度(7月以降):14回            令和元年度:16回            令和2年度:令和2年4月中旬～6月中旬まで新型コロナウイルス感染症対策のため受付中止</p>

### 【災害支援協定の締結】



【ロードマップ】

7月末時点

項目	平成30年度 (2018)	平成31年度 令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
地域防災計画等の見直し	検証・分析	計画等の見直し	計画等の見直し
自主防災リーダーの育成	自主防災リーダーの育成		
	自主防災組織の活性化		
災害協定の見直し・新規締結	災害協定の内容の見直し	新規協定の締結	
避難所の見直し・機能強化	見直し・機能強化		
防災訓練の充実	訓練内容の見直し	随時見直し	
		訓練実施	訓練実施
避難行動要支援者の避難支援体制の整備	体制整備・機能強化		